

経済統計 練習問題

第5回 人口に関する統計 (2)

2009 年 10 月 13 日

問 1 国勢調査年以外の人口推計の方法について、以下の文章を完成させよ。ただし、 には語句、 には数値が入る。

国勢調査年以外の人口推計は、国勢調査の結果に毎年の自然増減、社会増減を加えることによって求められる。

日本の総人口における自然増減は、 から得られる、出生数から死亡数を引くことによって求められる。社会増減は から得られる、流入数から流出数を引くことによって求められる。

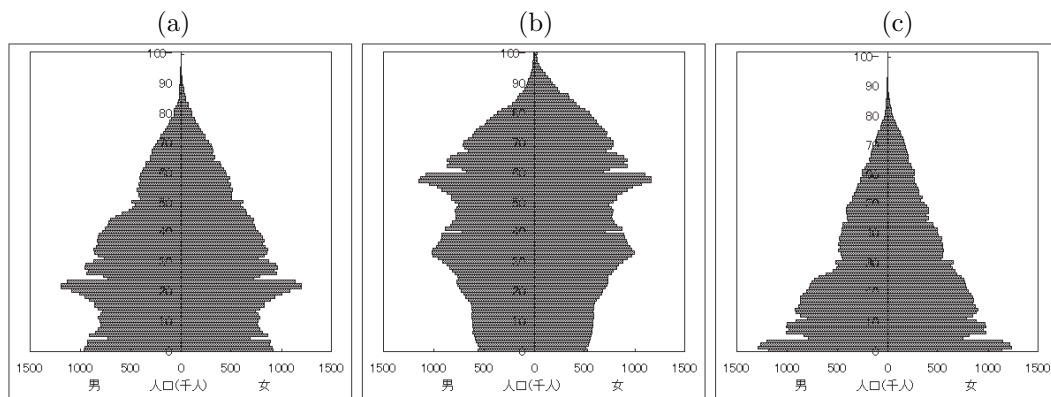
年	国勢調査人口	自然増減	社会増減
1980	117060		
1981		823	2
1982		808	1
1983		789	2
1984		758	-6
1985	121049	714	13

1981 年の人口であれば、1980 年の国勢調査人口に 年の自然増減、社会増減を加えて、 千人となる。

これを 5 年間くり返すと、1985 年の人口は 千人となり、この年の国勢調査の結果との間に 千人のズレがでてくる。そのため、これを 5 で割った 千人を補正に用いる。

よって 1981 年の人口であれば、1980 年の国勢調査人口に自然増減、社会増減、補正を加えた、 千人となる。

問 2 以下の 3 つの図はある時期の日本の人口ピラミッドである。時代の古いものから順に並び替えよ。



→ →